の點は上記の如き事情を本書を讀まれる人々の御判斷に俟つ外ないと思ふ

日今なほ續いてゐる三菱鑛業の爭議の如きも亦その一例である

ふるを顧みないやうに思はれる

の實現を期するためには、先づ第一に勞働者自らが團結して資本家と對抗する外ないことは、歷史の實例が明かに之を證明してゐる

勞働者の團結權は、憲法の保障するところであるが、團結權の實現は、勞働者の自覺と努力とに俟つ外ない

勞働組合の組織は、勞働者の生活權擁護の爲めの最も有效な武器であるが、組織の方法を誤つては、却つて勞働者の生活權を危くする

勞働組合の組織は、勞働者の自由意思に基いて、自主的に行はれなければならない